

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	高齢者施設からの救急搬送の実態に関する研究
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	牧 信行
研究期間	2019 年 9 月 ～ 2019 年 12 月
対象者	<p>2018年4月1日から2019年3月31日までの間に、高齢者「施設」から静岡県立総合病院救急外来に搬送された、あるいは受診した患者さま。</p> <p>この「施設」にはいわゆる入所型施設(特別養護老人ホーム, 老人保健施設)のほか、一時入所型施設(ショートステイ, 小規模多機能施設), 通所型施設(デイサービス), 居住型施設(有料老人ホーム, グループホーム, サービス付き高齢者向け住宅等)を含みます。ただし、「病院」と名前の付くもの(介護療養型医療施設, 地域包括ケア病棟等)は含みません。</p>
当該研究の意義・目的	<p>高齢者施設から救急搬送される患者さんは、日本全体の高齢者人口の増加、あるいは救急搬送される高齢患者さんの増加を上回るスピードで増え続けており、その実態調査、あるいは適正化のための具体的方策検討は今日の救急医療にとって重要な課題です。例えば情報の把握・伝達の不備により本人・家族が希望しない蘇生処置が行われたり、入院治療により状態が安定した後も転院までに時間を要したり、救急車を呼ぶことの心理的障壁に地域差が報告されていたりします。</p> <p>この研究では当地域における高齢者施設からの救急搬送の実態を調査し、重点的に取り組むべき適正化への課題を特定することを目的とします。</p>
方法および研究で利用する試料・情報について	<p>対象となる患者さんの診療録(カルテ)から次の情報を調査します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年齢、性別 ・受診日および受診時間 ・救急車利用の有無 ・紹介状持参の有無 ・施設の名称および種別 ・主訴(受診の理由となった症状)およびその発症日時

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 診断名 ・ 入院の有無 ・ 入院日数 ・ 退院先 ・ 転帰(生存退院または帰宅/死亡) ・ その他上記の経緯に直接関係のある特記事項 (以下搬送時心肺停止例のみ) ・ 心肺停止目撃の有無 ・ 目撃者による心肺蘇生の有無 ・ 本人または家族の蘇生・延命治療希望の有無
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の間合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
間合せ先	<p>◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。</p> <p>静岡県立総合病院 救急科 牧 信行 代表 054-247-6111</p>